

令和6年度

奄美市立名瀬小学校学校だより

あかぎ



10月号



〇〇の秋に～何かを始める秋に～

校長 上村 英樹

去る10月6日(日)には第77回運動会が盛会の内に無事終了しました。これまで暑い中練習してきた成果と、最後まで精一杯がんばる児童の姿にたくましさを感じた時間となりました。御来場された多くの方に見守られながらの開催となりました。目の前でお子様やお孫さんががんばる姿に大きな声援、声かけをされる皆様に、心から感謝の気持ちでいっぱいになりました。また、これまで運動会恒例であったマスゲームも今回なくなりましたが、伝統種目である、八月踊りでは、来場の皆様も御一緒に参加され、児童とともにこやかに踊られる姿が見られ、心に残る運動会となりました。このような運動会を開催できましたのも、PTA役員やPTA保体部はじめ多くの保護者の御協力によるものと心から感謝申し上げます。

さて、今年は残暑の時期が長くなり、秋の訪れを感じる時期が随分ずれ込んだ気がします。それでも秋の訪れを告げるサンバが頭上を飛び、鳴き声を耳にします。ようやく秋が奄美に訪れました。吹く風が心地よくなり、何か始めるにふさわしい気候です。スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋など、何をするにしてもはじめが肝心になります。実りの秋ではありますが、一方で何かを始める「種まきの秋」と考えるのも良いかと思います。学校では読書週間を設け、本に慣れ親しむように環境を整えたり、設営を工夫したり、子どもが本を読んでみようとする関心や好奇心をもたせるきっかけ作りをしています。また、まだ先ですが、2月にある校内持久走大会は校区内にあるマリンタウン緑地公園で実施する予定であり、いつでも本番をイメージして、練習することも可能になっています。昨年度は、ストップウォッチで子どものタイムを計測して練習する親や、親子で一緒に走る姿がありました。

何かを始めるのに遅いと言うことはありません。昨日の自分より、よりよく成長したいと思うのは誰でも一緒です。でもいざ目標を掲げ、実践してみると、意外と高いハードルを掲げてしまったことを後悔し長続きしない、いわゆる「三日坊主」になることはあるものです。それなので、続けることを目標とするならば、まずは頻度や負荷や回数などは低め

に設定しておくのが良いと思います。また、成果も早急に求めず楽しんで活動する、続けることに価値を持たせることが必要でしょう。ぜひそれぞれが何かに挑戦する素敵な自分と巡り会ってほしいものですし、自己成長を願う姿に繋がって欲しいと考えています。

この秋「〇〇を始めました」「〇〇をがんばっています」という声が、学校の内外、そして各家庭から聞こえてくるといいなと思います。

11月

行事予定

- 1日 地域が育む「かごしまの教育」県民週間(～7日(木)まで)  
第2回学校保健委員会
- 2日 令和6年度PTA新聞づくり研修会
- 5日 人権集会・校内人権週間(5～9日)  
三校合同家庭教育学級
- 9日 土曜授業
- 13日 奄美市小・中学校音楽発表会(午前の部)
- 16日 青少年育成の日
- 17日 市民清掃・家庭の日
- 21日 第2回奄美市学校保健会理事会
- 22日 名瀬小学校第152回創立記念集会
- 27日 修学旅行(鹿児島市・南九州市) 28日まで
- 29日 6年生休養措置日

「文化芸術に親しむ月間」のお知らせ

標記のお知らせが鹿児島県観光・文化スポーツ部文化振興課より来ています。奄美大島でも催しがあるようです。詳しくは下の二次元コードを読み取って御覧ください。11月4日(月)に奄美パークで行われるイベントについても掲載されています。



県観光サイト「かごしまの旅」 県HP「文化芸術に親しむ月間」

第14回田中一村記念スケッチコンクール作品展

会期は11月16日(土)～12月8日(日)です。

※ただし、11月20日(水)と12月4日(水)は休館

夏休みの作品展で取り組んで受賞した、名瀬小学校の子どもたちの作品も展示されます。

会期中に見に行かれてはいかがでしょう。

第14回 田中一村記念  
スケッチコンクール 作品展

奄美群島の小中学生の  
作品 401 点を展示します



11/16・12/8  
田中一村記念美術館 企画展示室 無料